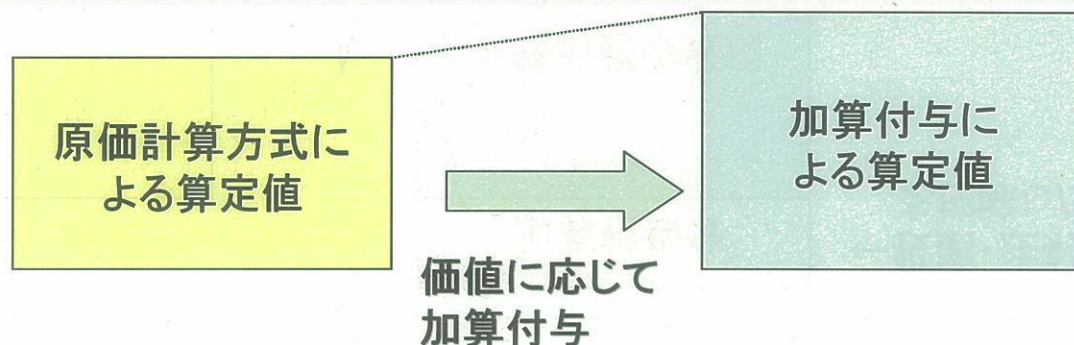


# 原価計算方式における価値の反映イメージ

原価計算による算出数値をベースとし、予め定めた要件・指標に照らして医療上の価値の測定を行い、その結果に応じて加算を付与する



## ※価値測定の指標例

- ① 致死性や重篤性、予後不良性や障害・後遺症の不可逆性、治療困難性、QOLへの影響といった対象疾患・症状の属性に係わる指標
- ② 同一ではなくても類似した領域の疾患・症状に対して汎用されている薬剤その他の療法との治療成績（※例えば、血小板数を増加させる新薬の場合、現状存在する赤血球数増加薬、白血球数増加薬等の有効率等を参考に判断する）
- ③ 類似した領域の疾患・症状に対して用いられている薬剤と比較しての作用機序の新規性
- ④ 保存的治療と比較しての治療成績